



日本薬学会関東支部第49回学術講演会

# プロアクティブな医薬品リスク管理システム ：現状と将来への展望

日時：2024年**11月23日**(土) 13:00～17:10(受付12:30～)

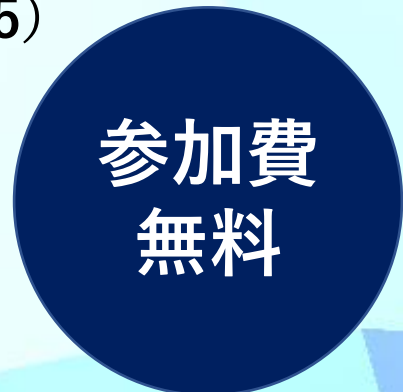
会場：日本薬学会長井記念ホール（東京都渋谷区渋谷2-12-15）

※オンライン参加も可能です（Zoom配信）

主催：公益社団法人日本薬学会関東支部

学術講演会実行委員長・共同運営委員

青木良子（国立医薬品食品衛生研究所）・野村香織（福島県立医科大学）



**13:00～** 開会挨拶

セッション1：Pharmacovigilance plan（E2E）/RMPのはじまり

**13:05～** 「ICH E2E当時の内外の状況」

（一社）日本バイオシミラー協議会 理事長 黒川 達夫

**13:20～** 「ファーマコビジランス・古今東西」

福島県立医科大学 准教授 野村 香織

セッション2：プロアクティブな医薬品リスク管理の実際

**13:45～** 「日本における市販後安全対策について」

厚生労働省 医薬局 安全対策課長 野村 由美子

**14:30～** 「緊急承認下でのゾコーバ錠の市販後安全監視活動」

塩野義製薬株式会社 安全管理部 能登原 正一

**15:20～** 「医療現場におけるプロアクティブな医薬品リスク管理の意義

～周産期領域の適切な薬物治療の実現に向けて～」

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 小原 拓

**15:55～** 「製薬企業における医師の役割～くすりの価値最大化をめざして～」

日本製薬医学会Medical Safety部会 部会長 芹生 卓

**16:30～** 「病院薬剤師におけるファーマコビジランス～医療現場での収集・評価～」

国立がん研究センター 薬剤部 副薬剤部長 渡部 大介

**17:05～** 閉会挨拶

**交流会** (17:15～19:00)

会場：長井記念ホールロビー  
(会費3,000円)

関東支部HP



**事前参加登録**

ホームページより登録ください

当日受付も行いますが、なるべくHPよりご登録をお願いいたします

**問合せ先**

公益社団法人日本薬学会関東支部事務局

E-mail: [kantoshibu@pharm.or.jp](mailto:kantoshibu@pharm.or.jp)

<https://shibu.pharm.or.jp/kanto/index.html>

